

高瀬中だより

2025年6月23日
No.3



学校教育目標

自ら求めて学ぶ心豊かな生徒の育成

三豊市立高瀬中学校

〒767-0011

三豊市高瀬町下勝間2725番地1

TEL 0875-72-3161

FAX 0875-73-6188

文責 長谷川 忍

防災避難訓練

6月23日(月)午後、地震を想定した避難訓練を行いました。災害が比較的少ない香川県ですが、渴水の次に可能性が高いといわれているのが、南海トラフ巨大地震です。気象庁地震火山部が発表している最新の情報(2025.6.6)によると、南海トラフで今後30年以内に発生する確率は80%程度に引き上げられており、昭和南海地震の発生から約80年が経過しているために、切迫性の高い状態とのことです。

今回の訓練では、地震発生直後の動きとして、ヘルメットをスマーズにつけて避難する練習を行いました。始めは、緊急地震速報の放送を合図に全校生徒が机の下に身を隠して頭を守りました。揺れが収まった後、折りたたみ式ヘルメットを組み立ててかぶり、体育館へ逃げました。全校生徒が、静かに素早く訓練を行うことができました。



「地震の噂」について (6.20 全校集会)

最近、7月5日に大きな地震が起こるという噂が広まっています。噂の出所は、ある漫画といわれています。しかし、このような噂に惑わされないためには、科学的な根拠に基づいて冷静に考えることが重要です。

1. 地震発生のメカニズム

地震は、地球のプレートが互いに押し合ったりずれたりすることで発生します。この力が蓄積され、限界に達したときにプレートが急に動き地震が起こります。この現象はプレートテクトニクス理論と呼ばれ、世界中の地震活動を説明する重要な理論です。

2. 現在の地震予知の限界

科学者たちは地震の発生場所や発生しやすい地域については研究していますが、「いつ」起こるかを正確に予測することは不可能です。これは、地下深く起きるプレートの動きや圧力の変化を正確に測定する技術が、現時点では十分に発達していないためです。前兆現象（動物の異常行動、井戸水の変化など）は報告されることがあります、科学的に一貫した証拠は見つかっていません。日付を特定することはできません。

3. 噂が広まる理由

インターネットやSNSでは、不確かな情報が簡単に拡散します。特に「有名な予言者が言った」や「秘密のデータがある」といった話は注目を集めやすいですが、信頼できる科学的根拠はありません。

4. 正しい情報源を確認する方法

気象庁の公式サイトや防災科学技術研究所の情報を確認しましょう。ニュースや政府の公式発表を参考にすることも大切です。どうしても不安なときは、先生や大人に相談しましょう。気象庁の長官が会見で、現代の科学的知見では日時と場所を特定する地震の予知は不可能なため「デマである」との見解を示しました。

5. 防災は日常の備えが大切

噂に振り回されるのではなく、普段から以下のことを心掛けましょう。

- ・地震が起きたときの行動（机の下に隠れる、頭を守る）の練習
- ・家族と避難場所や連絡方法を確認
- ・防災グッズ（食料、水、懐中電灯、ラジオなど）の準備

まとめ

地震は自然現象であり、予測が難しいものです。しかし、正しい知識と備えがあれば、冷静に対応できます。噂に流されることなく、科学的な根拠をもとに行動しましょう。知識こそが最大の防災対策です。

